

## 現況図作成例（中高層建築物及び住民の範囲）

### ※ 現況図作成の留意点

- ① 敷地境界線から 10m のラインを記入する。
- ② 平均地盤面における冬至日の午前 8 時から午後 4 時までの日影を記入する。
- ③ 敷地境界線から建築物の高さの 2 倍のラインを記入する。  
（高さは、建築基準法施行令第 2 条第 1 項第 6 号による。）
- ④ 説明対象者に ABC・・・等の記号を記入し、隣接住民一覧表と整合性をはかること。
- ⑤ 各敷地境界線を記入する。
- ⑥ 方位、縮尺を記入する。
- ⑦ 道路幅員、道路名を記入する。
- ⑧ 主要用途、構造、階数を記入する。
- ⑨ 空地については、利用状況（駐車場、畑等）を記入する。
- ⑩ 申請地を赤線で囲む。

### 隣接住民（説明しなければならない範囲）

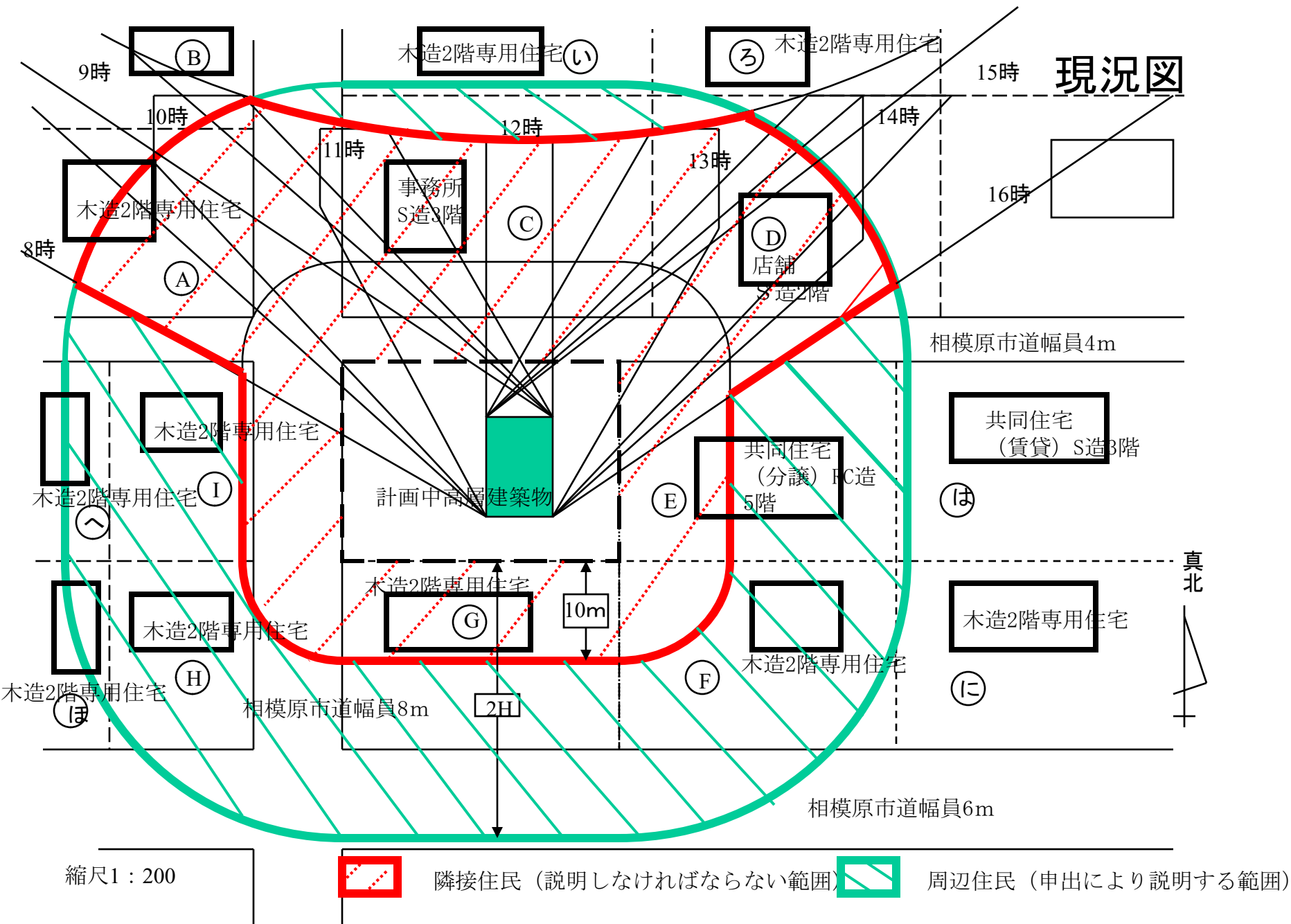
Ⓐ、Ⓒ ～ Ⓔ、Ⓖ は、土地所有者・建築物の占有者及び所有者に説明をする。

B, I, H, F は、土地所有者に説明をする。

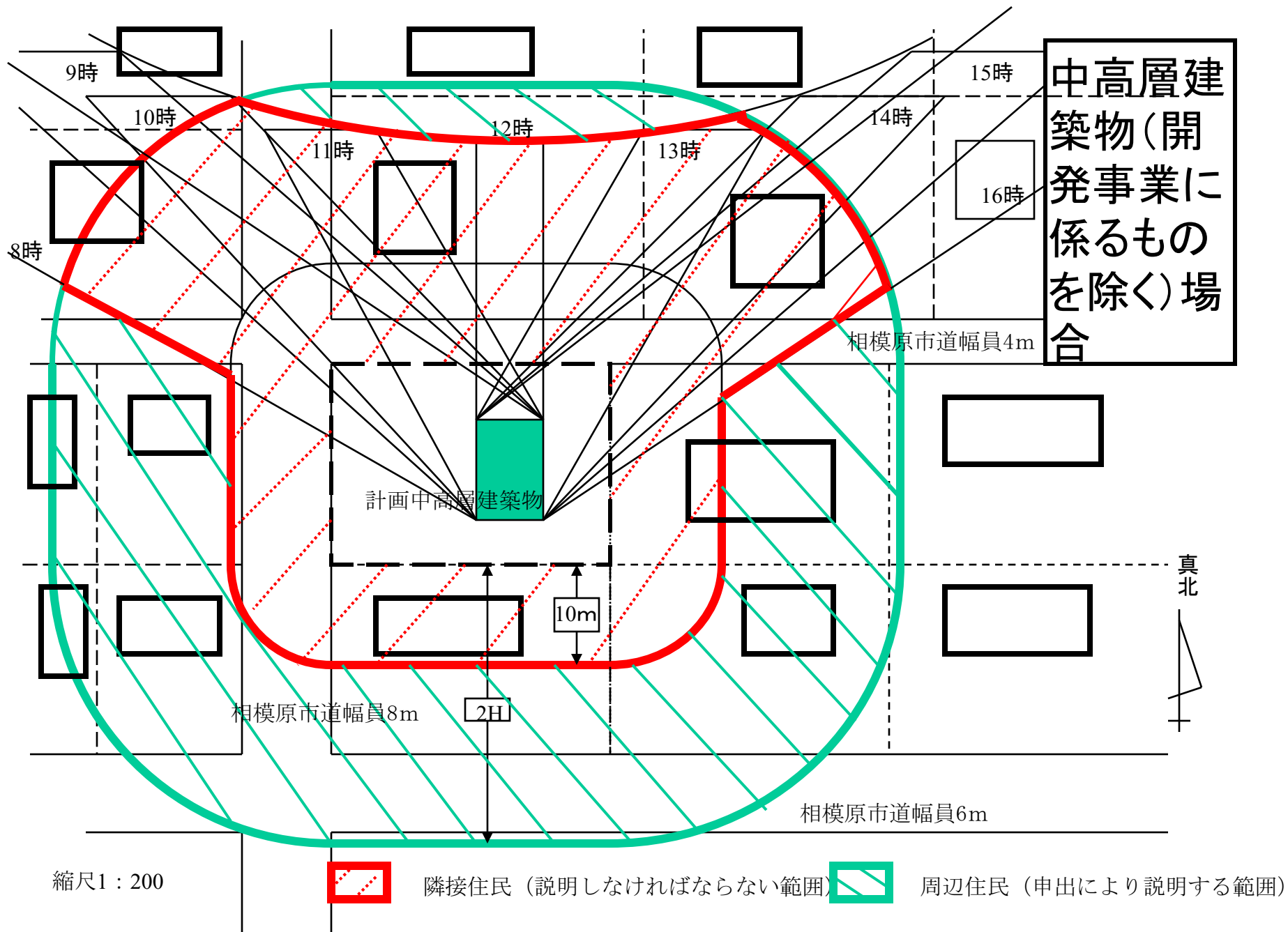
### 周辺住民（申出により説明する範囲）

Ⓘ ～ ㉞ の土地所有者・建築物の占有者又は建築物の所有者から申出があった場合説明をする。

# 現況図



記号	所有者又は占有者住所氏名		土地所有者	建物所有者	建物占有者
	隣接住民				
①A	中央2-11-15	相模 太郎	●	●	
①B	中央2-11-16	橋本 二郎	●		
①C	川崎市川崎区宮元町1	川崎 三郎	●	●	
①C-2	中央2-12-10	中央 佳子			●
①D	中央2-12-11	大和 四郎	●	●	
①E-1	中央2-15-1-101	座間 五郎	●	●	
①E-2	中央2-15-1-102	海老名六郎	●	●	
↓	↓	↓			↓
	周辺住民 (申出があった場合のみ記入)				
①い	中央2-12-12	綾瀬 京子	●		
①ろ	中央2-12-18	厚木 治朗	●		



中高層建築物の建築を伴わない開発事業

相模原市道幅員4m

開発事業

10m

相模原市道幅員8m

20m

相模原市道幅員6m

真北

縮尺1 : 200



隣接住民（説明しなければならない範囲）



周辺住民（申出により説明する範囲）

